

## 予稿集原稿の書き方

(注1) 2007年秋より英文題目、英文著書・所属を併記することとなりました。

(注2) 2014年春より段組みは2段ではなく1段とすることとなりました。

1. 言語：日本語または英語(どちらかで統一してください。混在は受け付けません。)

日本語の場合は講演題目、講演者、連名者、勤務先は英語を併記してください。

2. 原稿用紙：A4(PDFファイルで提出)

マージン：上下20mm、左右20mm

予稿集テンプレートをご利用下さい。

3. ページ数：2ページ（標準）

予稿集原稿提出時に、その内容を「トライボロジスト」に論文または速報論文として投稿することを希望するかどうかをご申告下さい。投稿を希望される場合には、予稿集に4ページ以上の原稿提出をお願い致します。

4. 標準形式：52字57行1段組

第1項目は以下のようにしてください。

- ・ 第1行：和文講演題目(12pt, ゴシック体)

- ・ 第2行：英文講演題目(12pt, Times)

（講演題目の左側は、講演番号記入用に40mm以上を空白として下さい）

- ・ 第3行：空行

- ・ 第4行：和文講演者・連名者の勤務先略称・会員資格・氏名(本文と同じサイズ、ゴシック体)

（登壇者の氏名の前に＊印、会員資格のない方は（非）を記入）

（複数行にわたる場合は、順次繰り下げてください）

- ・ 第5行：英文講演者・連名者氏名(本文と同じサイズ、Times)

（複数行にわたる場合は、順次繰り下げてください）

- ・ 第6行：英文勤務先

（勤務先が複数ある場合は上記英文講演者・連名者に＊、\*\*を肩字として付して、カンマで区切って記入）

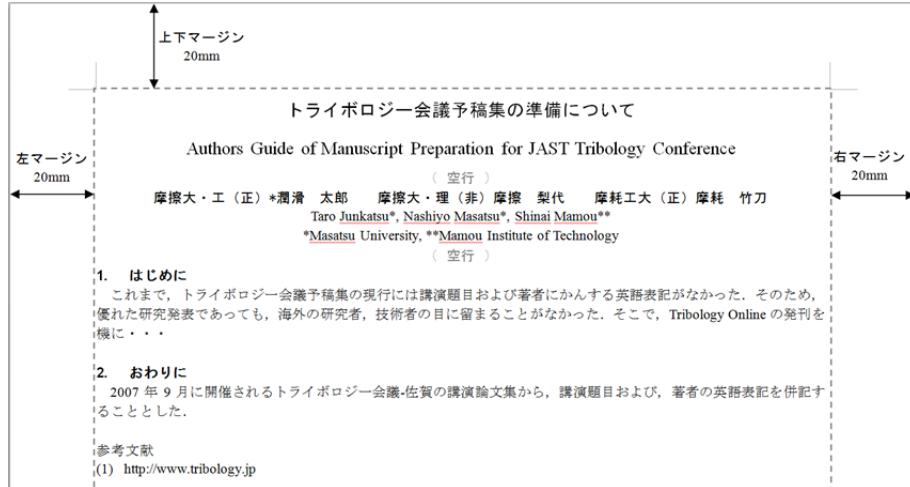
- ・ 第7行：空行

- ・ 第8行以下：本文は段組みをせず1段で、文字の大きさは9ptでお書きください。

図表中の文字が見えにくい場合がありますので、ご注意ください。

図表周辺の文字の折返しは「上下」もしくは「外周」のどちらでも構いません。

## 予稿集の標準形式



### 5. 予稿集原稿への制約事項：

予稿集原稿は、1つの講演についてPDFファイル1つのみとします。また、ファイル容量が5MBを超えないようにして下さい。PDFには、通常の紙ベースの資料よりも多くの情報を含める機能がありますが、そのまま紙に印刷しても予稿集として機能するように作成して下さい。具体的には、以下を参照して下さい。

#### PDFに含めて良いもの

- カラーの図・写真
- 同一PDF文書内へのリンク
- テキストで記述されたプログラムソース

#### PDFに含めてはいけないもの

- 音声
- 動画
- 文書外へのリンク
- 印刷画面が変化する可能性がある機能
- アイコン等しか表示されていないデータ  
(動画, CADデータ, プログラム実行ファイル・ソースファイルなど)
- 関連資料やデータなどの添付やPDF内への埋め込み
- 広告・宣伝・勧誘を目的とした資料やデータ
- QRコードなど携帯電話その他の器具で読み取ることを前提とした画像

### 6. 予稿集原稿締切

トライボロジー会議のHPを確認し、締切日までにご提出ください。

(予稿集作成工程に回りますので厳守して下さい)

### 7. 原稿(PDFファイル)の提出

- PDF原稿は、講演申込み時に自動返送されましたメール本文にある受付番号・パスワードを用い、メール本文に示されたリンク先(講演情報編集フォームURL)にログインしてご登録下さい。
- 予稿集原稿のハードコピー2部と返信ハガキの事務局への送付は廃止となりました。